Windows® 8 入門ガイド

パーソナルコンピューター

本書は、Windows 8 を初めてお使いになる方のために、基本的な操作を説明したものです。
従来のWindows XP、Windows Vista、Windows 7を使ったことがある方なら、本書を見ながら操作していただくことで、すぐに実務に、娯楽に、パソコンをお役立ていただけます。

はじめに

Windows 8とは

Windows 8は、いま必要な情報へのアクセス、いま行いたいことを、どんな場面からでも簡単に実行することができるように、大幅に刷新されたOS（オペレーティングシステム）です。

■「タイル」で構成されるスタート画面

Windows 8を起動すると最初に表示されるスタート画面には、ひとつひとつがアプリケーションプログラムを示す「タイル」が表示されます。
この「タイル」で希望のプログラムを起動させます。
「タイル」は単なるアイコンではありません。例えば「フォト」という写真管理のプログラムで写真データを蓄積すると、「フォト」のタイルに写真がスライドショーのように表示されます（ライブタイル）。
あるいは、「ニュース」のプログラムを一度起動すると、「ニュース」のタイルに最新のニュースが表示されます。※1



■ いま何がしたいかに答える「チャーム」

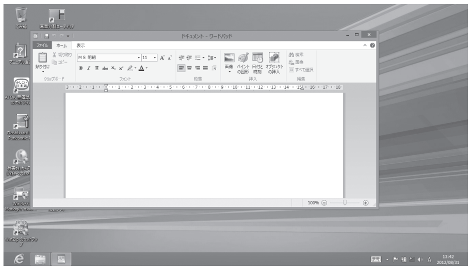
Windows 8には、どんな状態からでも呼び出すことのできる「チャーム」というポップアップメニューがあります。
「チャーム」には、「検索」、「共有」、「スタート」、「デバイス」、「設定」の5つのボタンがありますが、どんな状態からチャームを呼び出したかで、それぞれのボタンでできることが変わるのが特徴です。
例えば、Internet Explorerでウェブのページを見ているときに「チャーム」を呼び出すと、「共有」で現在のページを他のユーザーに知らせることができます。※1



チャーム

■ Windows 7対応のプログラムも使用可能

Windows XP、Windows Vista、Windows 7用に開発されたプログラムで、Windows 7で動作するものであれば、Windows 8でも使用できます。
そのために、スタート画面とは別にデスクトップ画面が用意されています。



例：デスクトップ画面でワードパッドを起動

※1 インターネットに接続していることが必要です。

本書の説明について

■ 前提

本書では、Windows 8の初期設定が完了し、パソコンの電源を入れるとWindows 8にサインインできることを前提に説明しています。
初期設定やパソコン本体の操作については、次の説明書をご覧ください。

- 初期設定：『取扱説明書 基本ガイド』
- パソコン本体の操作：『取扱説明書 活用ガイド』および画面で見る『操作マニュアル』

> は画面で見るマニュアルのマークです。
> この説明書は、CF-AX2シリーズ、CF-SX2シリーズ、CF-NX2シリーズ、CF-B11シリーズ共用です。
> 説明用の画面はモデルにより異なる場合があります。

■ 表記について

⊞ + C： ⊞を押しながらCキーを押すことを意味します。

[新規作成（X）] - [フォルダー（F）] をクリックする：
[新規作成（X）] をクリックし、続いて[フォルダー（F）] をクリックすることを意味します。

➡： 本書内の参照先を意味します。

■ 画面について

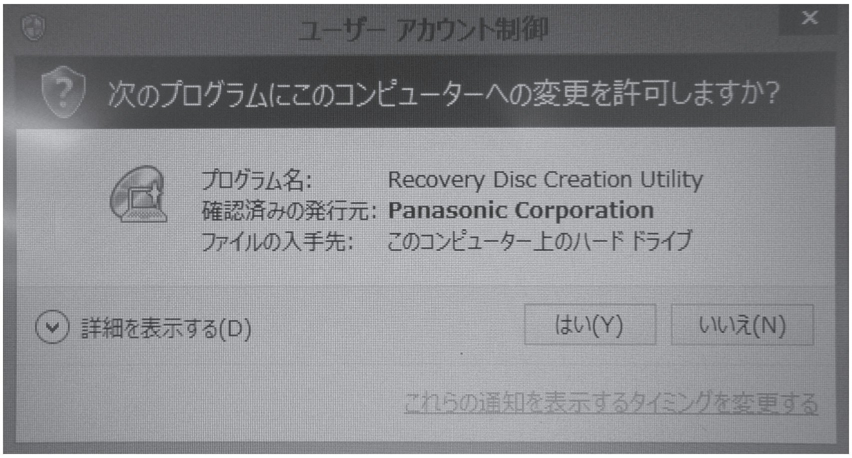
画面は表示例ですので、実際の表示と異なる場合があります。

■ 画面の操作について

本書の説明では、マウスとキーボードを使って画面を操作しています。
＜タッチパネル内蔵モデルのみ＞
指による操作のしかたについては、「タッチパネルでの操作」（➡36ページ）をご覧ください。

「ユーザーアカウント制御」画面について

アプリケーションプログラムのインストールやWindowsの設定の変更など、重要な操作の実行は管理者の権限でサインインしたユーザーにしか行えないものがあります。
標準ユーザーがこれらの操作をしようとすると、「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。
操作を続けるには、管理者権限を持つユーザーのパスワードを入力します。



起動から終了まで ― Windows 8早分かり

Windows 8は、従来のWindows XPやWindows Vista、Windows 7とどこが違うのでしょうか。また、どこが同じなのでしょうか。それを知るには実際に操作してみるのが一番です。早速電源を入れて、Windows 8を動かしてみましょう。（起動から10ページのシャットダウンまでの必要時間はおよそ15分です。）

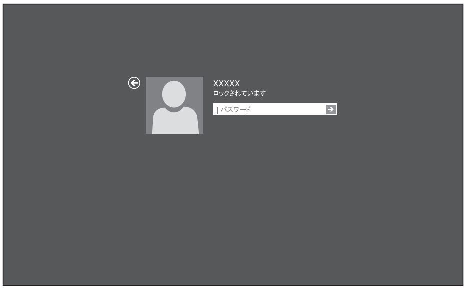
起動する

1 **パソコンの電源を入れる**
「Panasonic」画面が表示され、続いてロック画面が表示されます。





2 **そのままマウスのボタンをクリックする。**
パスワード入力画面に切り替わります。



3 **パスワードを入力して Enter を押す。**
スタート画面が表示されます。

スタート画面



A タイル
ひとつひとつが、パソコンにインストールされているプログラムを示します。

B デスクトップのタイル
このタイルをクリックすると、デスクトップ画面に切り替わります。

スタート画面とデスクトップ画面を切り替える

1 デスクトップのタイルをクリックする。



デスクトップのタイル

デスクトップ画面に切り替わります。



2 デスクトップ画面で、ポインターを画面の左下隅に合わせる。

スタート画面のサムネイル（縮小画面）が表示されます。



スタート画面のサムネイル

3 スタート画面のサムネイルをクリックする。

スタート画面に戻ります。

メモ

Windows 8のデスクトップ画面は、Windows 7などのデスクトップ画面と似ています。
デスクトップ画面は、使い方に合わせてカスタマイズすることができます。
➡「デスクトップ画面をカスタマイズする」（14ページ）

4 スタート画面で、ポインターを画面の左上隅に合わせる。

デスクトップのサムネイルが表示されます。

デスクトップのサムネイル



メモ

- Windows 8では、デスクトップがほかのプログラム同様、タイルになっています。
  Windows 8では、デスクトップも1つのプログラム、という扱いをしています。
  スタート画面では、画面の左側を操作することで、現在起動中のプログラムを見たり切り替えたりすることができます。

プログラムを起動する

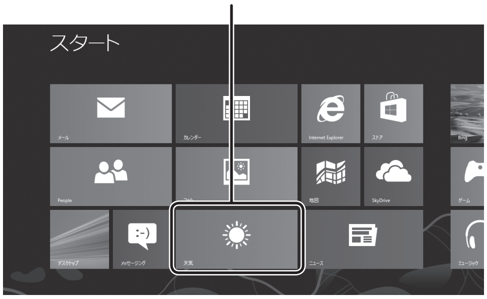
デスクトップ以外のプログラムを起動してみましょう。（ここでは、「天気」を起動してみます。）

メモ

なんらかの理由（インターネットに正しく接続されていないなど）で、プログラムが起動しなかった場合は、ポインターを画面左下隅に向けて合わせ、表示されるスタート画面のサムネイルをクリックしてください。スタート画面に戻ります。

1 スタート画面で、「天気」のタイルをクリックする。

「天気」のタイル



「天気」が起動します。

2 ポインターを画面左下隅に合わせ、表示されるスタート画面のサムネイルをクリックしてスタート画面を表示する。

3 ポインターを画面左上隅に合わせる。

新しく起動した「天気」のサムネイルが表示され、「天気」が起動中であることがわかります。

「天気」のサムネイル



起動中のプログラムのサムネイル領域

プログラムを切り替える

起動中のプログラムを切り替えてみます。

1 ポインターを画面左上隅に合わせてから、画面の左端に沿って下に動かす。

起動中のプログラムのサムネイルが表示されます。



「天気」とデスクトップのサムネイル

2 使いたいプログラムのサムネイルをクリックする。

デスクトップのサムネイルをクリックすると、デスクトップ画面が表示されます。スタート画面に戻り、同じように操作して「天気」のサムネイルをクリックすると、「天気」の画面に切り替わります。

メモ

Windows 8では、一度起動したプログラムは起動状態を保っています（Windows 8用に開発されたプログラムの場合）。上記の方法で、使うプログラムを切り替えます。
プログラムを終了するには、終了したいプログラムのサムネイルを右クリックし、［閉じる（C)］をクリックします。

すべてのプログラムを表示する

スタート画面では、インストールされているプログラムがタイル表示されます。ただし、すべてのプログラムがタイルになっているわけではありません。すべてのプログラムを表示するには、以下の手順を実行します。

1 スタート画面の何もないところを右クリックする。

画面の下にWindows 8のタスクバーが表示されます。



タスクバー　　すべてのアプリ

2 ［すべてのアプリ］をクリックする

すべてのプログラムが一覧表示されます。



画面下にポインターを合わせると表示されるスクロールバーを使って、すべてのプログラムを確認することができます。

プログラムをタイルにする

ここでは、Windowsアクセサリの中のペイントをタイルにしてみます。

1 プログラムの一覧表示で、ペイントのアイコンを右クリックする。

タスクバーが表示されます。



スタート画面にピン留めする　　ペイントのアイコン

2 ［スタート画面にピン留めする］をクリックする。

3 ポインターを画面左下隅に合わせ、スタート画面のサムネイルをクリックしてスタート画面に戻る。

4 画面を左右にスクロールする。

右に、ペイントのタイルが追加されています。

ペイントのタイル



このタイルをクリックすると、ペイントが起動します。（実際に起動してみた場合は、スタート画面に戻してください。）

タイルを移動する

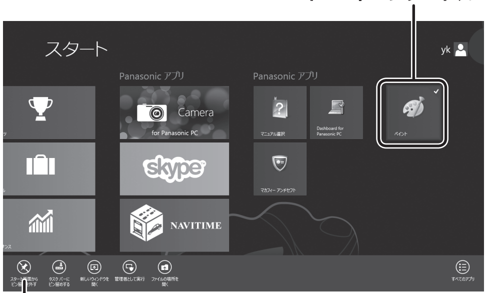
ペイントのタイルをドラッグし、好きなところでドロップすることでタイルの位置を変えることができます。
その他のプログラムのタイルも同様に移動できます。

タイルを削除する

ペイントのタイルを削除してみます。

1 ペイントのタイルを右クリックする。
タスクバーが表示されます。

ペイントのタイル



スタート画面からピン留めを外す

2 ［スタート画面からピン留めを外す］をクリックする。
ペイントのタイルが削除されます。

シャットダウンする（電源を切る）

Windows 8を終了するときは、スタート画面またはデスクトップ画面から以下のように操作します。

1 **ポインターを画面右上隅に合わせてから、画面の右端に沿って下に動かす。**

「チャーム」と呼ばれるポップアップメニューが表示されます。



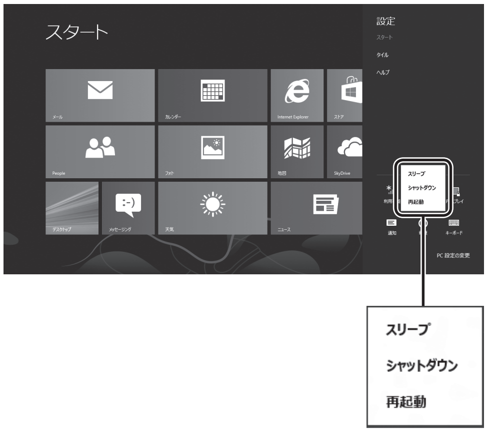
2 **⚙（設定）をクリックする。**

「設定」画面が表示されます。

3 **電源ボタンをクリックする。**



4 **［シャットダウン］をクリックする。**



メモ

- 手順**1**で、ポインターを画面右下隅に合わせてから画面の右端に沿って上に動かしても「チャーム」が表示されます。
（または⊞＋Cでも「チャーム」が表示されます。）
- スリープ状態にするときは［スリープ］を、再起動するときは［再起動］をクリックします。

ドライブ / フォルダー / ファイルを操作する

ここでは、Windows 7対応のプログラムを使って作成したデータを保存するために、以下の操作を行います。
－データを保存するためのフォルダーを新しく作る。
－ワードパッドで文書を作り、新しく作ったフォルダーに保存する
また、USBメモリーを使って、Windows 8ではハードディスクや外部記憶装置をどのように扱うかを見てみます。

フォルダーを作る

ハードディスクに、データ保存用のフォルダーを作ります。

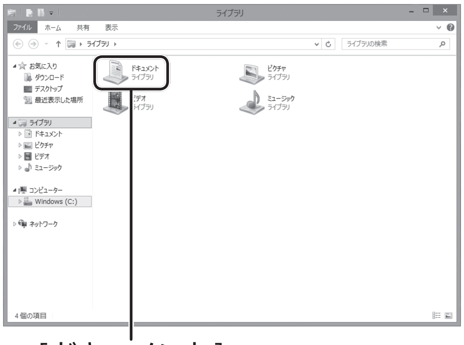
1 デスクトップ画面に切り替える。
➡「スタート画面とデスクトップ画面の切り替え」（20ページ）



エクスプローラーアイコン

2 タスクバーのエクスプローラーアイコンをクリックする。

エクスプローラーが起動します。

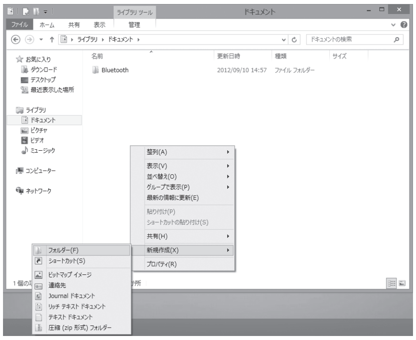


［ドキュメント］

3 ［ドキュメント］をダブルクリックする。

「ライブラリ」内の「ドキュメント」フォルダーの内容が表示されます。

4 内容表示の、何もないところを右クリックし、［新規作成（X）］-［フォルダー（F）］をクリックする。



5 新しく作るフォルダーの名前を入力し、Enter を押す。

ここでは、「データ」と入力してみます。「データ」という名前のフォルダーができます。



「データ」フォルダー

ファイルを作ってフォルダーに保存する

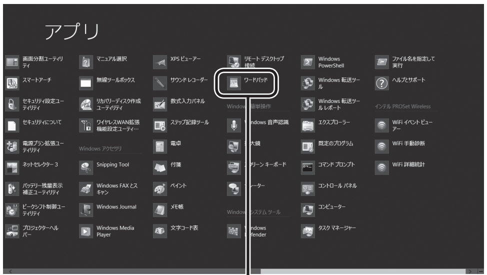
ワードパッドで文書ファイルを作り、新しく作ったフォルダーに保存してみます。

1 スタート画面に切り替える。

➡「スタート画面とデスクトップ画面の切り替え」(20ページ)

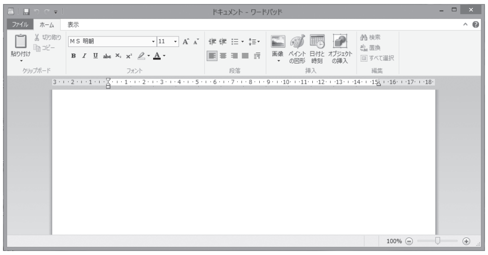
2 ワードパッドを起動する。

①スタート画面の何もないところを右クリックし、画面下に表示されるタスクバーで[すべてのアプリ] をクリックします。



ワードパッドのアイコン

②プログラムの一覧から、「Windowsアクセサリ」の下にあるワードパッドのアイコンをクリックします。
デスクトップ画面に切り替わり、ワードパッドが起動します。



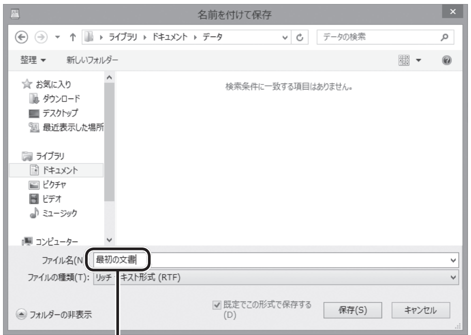
3 文章を入力する。

ワードパッドで、何か文章を入力してください。

4 ファイルを保存する。

①ワードパッドのウィンドウで、[ファイル] - [名前を付けて保存 (A)] とクリックします。

②[名前を付けて保存]画面で、11ページで作った新しいフォルダー[データ]をダブルクリックします。
ここでは、「最初の文書」と入力してみます。



「最初の文書」と入力

③ [保存 (S)] をクリックします。

5 ワードパッドを終了する。

ワードパッドのウィンドウの右上にある × をクリックします。

メモ

デスクトップ画面で起動するプログラムは、× をクリックして終了できます。

文書が保存されたことを確認する

ワードパッドで作った文書が、新しく作った「データ」フォルダーに保存されていることを確認します。

1 **デスクトップ画面でエクスプローラーアイコンをクリックする。**

2 **11ページで作ったフォルダー［データ］をダブルクリックする。**

「データ」フォルダーに、「最初の文書」ファイルが保存されているのがわかります。

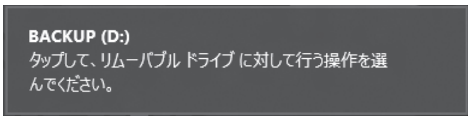


外部記憶装置を取り付ける

外付けハードディスクドライブやUSBメモリーなどの外部記憶装置を取り付けたときに、Windows 8がそれをどう扱うかを見てみます。
ここでは、USBメモリーを使います。
スタート画面、デスクトップ画面のどちらから操作してもかまいません。

1 **USBメモリーを、USBポートに取り付ける。**

新しい外部機器が取り付けられたことを示すメッセージが表示されます。



2 **メッセージ領域をクリックする。**

USBメモリーに対して行う操作を選ぶ画面が表示されます。

3 **［フォルダーを開いてファイルを表示］をクリックする。**

エクスプローラーが起動し、USBメモリーの内容が表示されます。
また、このUSBメモリーのドライブ名も確認することができます。



デスクトップ画面をカスタマイズする

デスクトップ画面からの操作を頻繁に行う場合は、デスクトップをより使いやすいものにカスタマイズすることができます。

［コンピューター］と［コントロールパネル］アイコンをデスクトップに表示する

コンピューターとコントロールパネルのアイコンをデスクトップに表示すると、次の操作ができるようになります。

－コンピューターアイコンをダブルクリックして、「コンピューター」画面を表示する（Windows 7の、(スタート) -［コンピューター］をクリックする操作と同等）

－［コントロールパネル］アイコンをダブルクリックして、「コントロールパネル」画面を表示する（Windows 7の、(スタート) -［コントロールパネル］をクリックする操作と同等）

1 コントロールパネルを開く。

①スタート画面の何もないところを右クリックし、画面下に表示されるタスクバーで［すべてのアプリ］をクリックします。



コントロールパネルのアイコン

②プログラムの一覧から、「Windowsシステムツール」の下にあるコントロールパネルのアイコンをクリックします。デスクトップ画面に切り替わり、コントロールパネルが起動します。



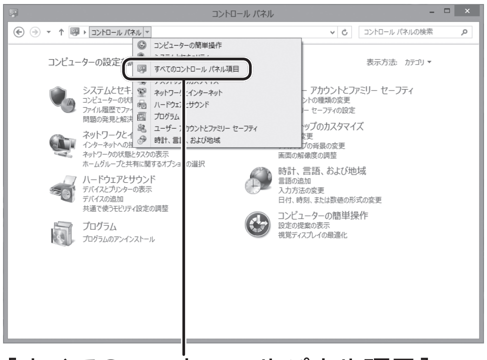
メモ

スタート画面では、タイルの追加や削除、移動などのカスタマイズができます。

➡「プログラムをタイルにする」（8ページ）/「タイルを移動する」「タイルを削除する」（9ページ）

2 すべてのコントロールパネル項目を表示する。

[コントロールパネル]の右の ▶ をクリックし、[すべてのコントロールパネル項目]をクリックします。



[すべてのコントロールパネル項目]

3 「個人設定」画面を開く。

コントロールパネル項目の一覧で、[個人設定]をクリックします。
[個人設定]が見つからない場合は、画面を下にスクロールしてください。



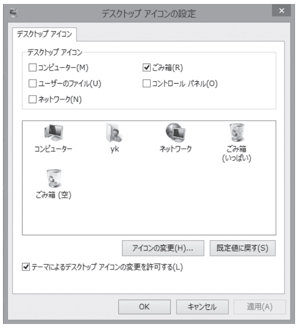
[個人設定]

「個人設定」画面が開きます。



4 デスクトップに表示する項目を選ぶ。

①[デスクトップアイコンの変更]をクリックします。
「デスクトップアイコンの設定」画面が表示されます。



②「デスクトップアイコン」で、デスクトップに表示したい項目にチェックマークを付けます。
ここでは、[コンピューター(M)]と[コントロールパネル(O)]にチェックマークを付けます。

5 設定を確定する。

[適用]-[OK]をクリックします。
[コンピューター]と[コントロールパネル]のアイコンがデスクトップに表示されます。



6 「個人設定」画面を閉じる。

メ モ

デスクトップ画面で右クリックし、表示されるメニューから[個人設定]を選んでも、「個人設定」画面を開くことができます。

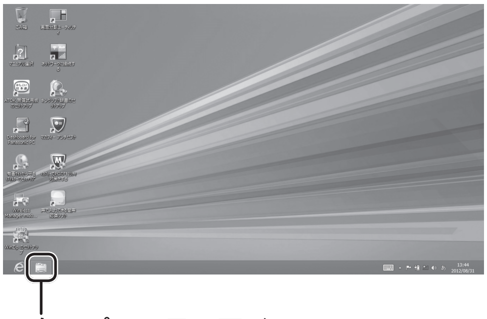
デスクトップ画面からプログラムを起動する/フォルダーを開く

Windows 8では、スタート画面でタイルをクリックすることによりプログラムを起動します。Windows 7対応のプログラムの場合、デスクトップ画面にプログラムのショートカットを作ると、デスクトップ画面からもショートカットを使ってプログラムを起動することができるようになります。フォルダーのショートカットを作ると、ショートカットを使ってフォルダーを開くことができます。

プログラムのショートカットを作る

1 デスクトップ画面に切り替える。

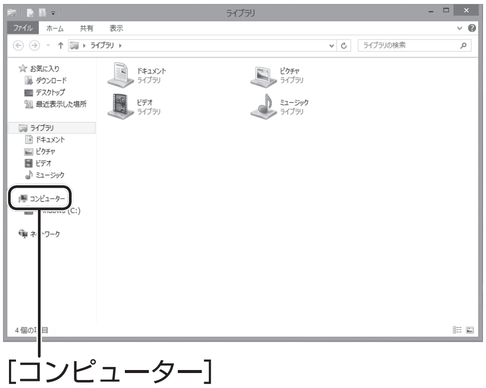
➡「スタート画面とデスクトップ画面の切り替え」(20ページ)



エクスプローラーアイコン

2 タスクバーのエクスプローラーアイコンをクリックする。

エクスプローラーが起動します。



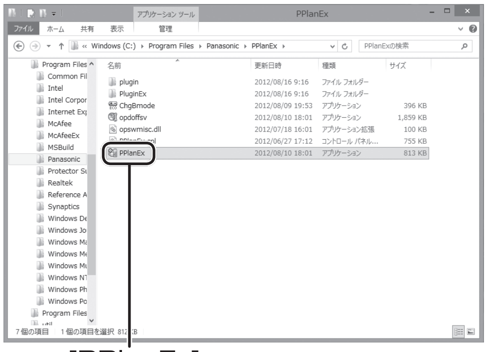
[コンピューター]

3 ショートカットにするプログラムを探す。

①[コンピューター] をダブルクリックし、その下に表示される [Windows (C:)] をクリックします。

②[Program Files] をダブルクリックします。

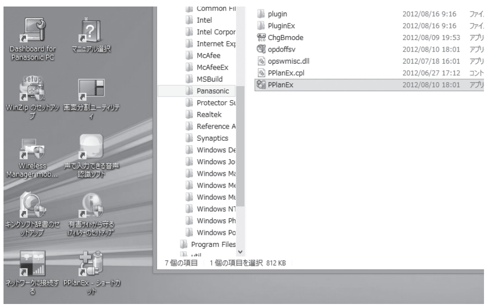
以下、目的のフォルダーをたどり、ショートカットにするプログラムを表示します。(例：電源プラン拡張ユーティリティのショートカットを作る場合、さらに [Panasonic] - [PPlanEx] とダブルクリック)



[PPlanEx]

3 [PPlanEx] を右クリックし、[ショートカットの作成(S)] をクリックして、表示されるメッセージで [はい(Y)] をクリックする。

電源プラン拡張ユーティリティのショートカットがデスクトップに表示されます。



フォルダーのショートカットを作る

プログラムのショートカット同様、エクスプローラーを使ってショートカットにしたいフォルダーを探し、プログラムのときと同様に操作します。

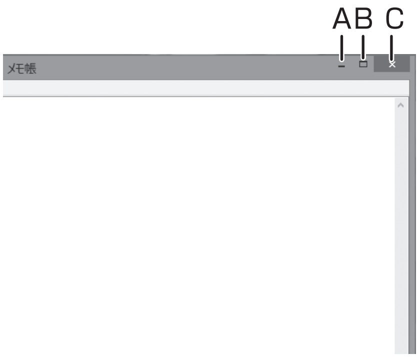
ウィンドウを操作する

ここでは、デスクトップ画面でいろいろなウィンドウを開いているときにできる操作を説明します。

メモ

以下の説明は、Windows 8用に開発されたプログラムには該当しません。

ウィンドウのサイズを変える



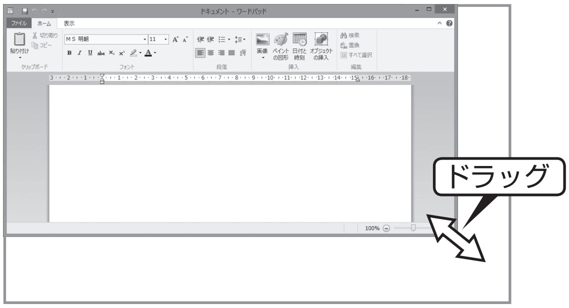
A 最小化する
ウィンドウを最小化してタスクバーボタンに格納します。元の大きさに戻すには、タスクバーボタンをクリックします。

B 最大化する
画面全体にウィンドウを表示します。タイトルバーをダブルクリックしても最大化できます。最大化すると □ が ⧉ に変わります。元の大きさに戻すには、⧉ をクリックします。

C 閉じる
ウィンドウを閉じます。

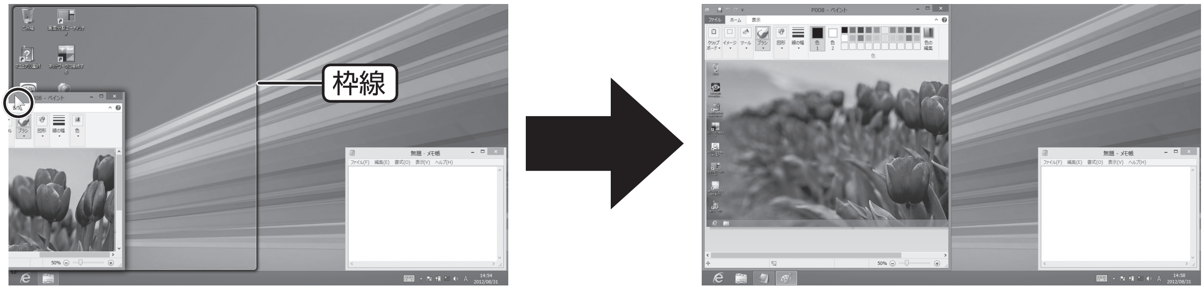
ウィンドウを好みの大きさにするには

拡大したい（または縮小したい）方向の端をドラッグします。
（図は右下に拡大 / 縮小する場合の操作です。）



1つのウィンドウを画面の半分に表示する

ウィンドウのタイトルバーをドラッグしたまま画面の左端または右端まで移動し、枠線が表示されたところでタッチパッド（ホイールパッド）から指を離します。ウィンドウが画面の左または右の半分に表示されます。

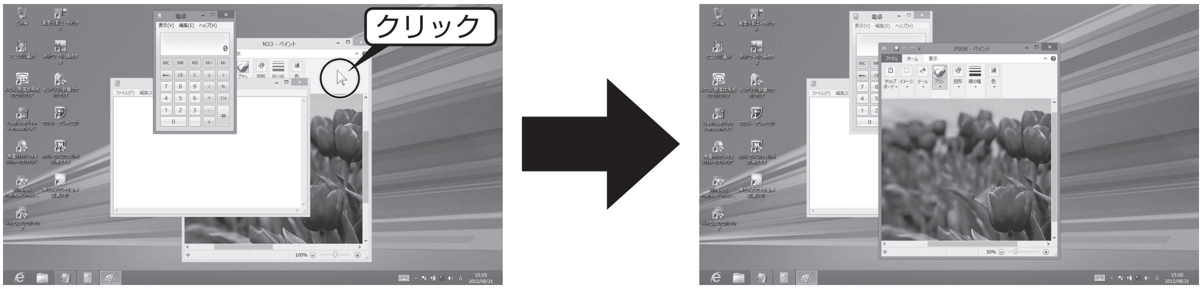


ウィンドウを切り替える

複数のウィンドウが重なって表示されているとき、作業したいウィンドウを手前に切り替えるには、次のような方法があります。

見えている部分をクリックする

手前に表示するウィンドウをクリックします。



タスクバーボタンをクリックする

タスクバーボタンをクリックします。1つのアプリケーションソフトに対して複数のウィンドウがある場合は、ウィンドウのプレビューが表示されます。その場合は、ウィンドウのプレビューをクリックします。



ショートカットキーを使う

[Alt]＋[Tab]を押してウィンドウを切り替えます。
[Alt]＋[Tab]を押すと、すべてのウィンドウのプレビューが並んで表示され、[⊞]＋[Tab]を押すと、すべてのウィンドウが画面の左側に表示されます。
[Alt]または[⊞]を押したまま[Tab]を押して、表示するウィンドウを選択します。[Alt]または[⊞]と[Shift]を押したまま[Tab]を押すと、逆方向に選択できます。すべてのキーを離すと、選択したウィンドウに切り替わります。



こんなときは

ここでは、目的別の操作のしかたをまとめてあります。

スタート画面とデスクトップ画面の切り替え

■ スタート画面で

デスクトップのタイルをクリックすると、デスクトップ画面に切り替わります。





デスクトップのタイルをクリック

■ デスクトップ画面で

ポインターを画面左下隅に合わせ、表示されるスタート画面のサムネイル（縮小画面）をクリックするとスタート画面に切り替わります。





スタート画面のサムネイルをクリック

メモ

ショートカットキーによる切り替え

- スタート画面からデスクトップ画面に切り替えるには⊞ + [D]を押します。
- デスクトップ画面からスタート画面に切り替えるには⊞を押します。

スタート画面への切り替え

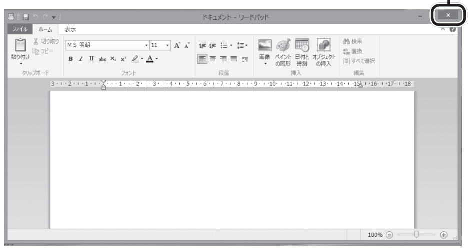
デスクトップ画面からでも、どのプログラム画面からでも、⊞を押すとスタート画面に切り替わります。

プログラムの終了

プログラムのウィンドウに[閉じる]ボタンがある場合

従来のWindows 7などに対応したプログラムは、起動するとデスクトップ上で動作します。
通常、これらのプログラムには[閉じる]ボタンがありますので、[閉じる]ボタンをクリックするとプログラムは終了します。
(ただし、デスクトップは起動状態を保ちます。)

[閉じる]ボタン



プログラムのウィンドウに[閉じる]ボタンがない場合

Windows 8用に開発されたプログラムには、[閉じる]ボタンはありません。
一度起動すると、起動状態を保ちます。複数のプログラムを起動すると、すべてのプログラムが起動状態になっています。

■ 起動中のプログラムを調べるには

スタート画面またはデスクトップ画面でポインターを画面左上隅に合わせてから、画面の左端に沿って下に動かすと、現在起動中のプログラムのサムネイルが表示されます(最大6個まで)。

■ プログラムを終了するには

終了したいプログラムのサムネイルを右クリックし、[閉じる(C)]をクリックします。

起動中のプログラム



[閉じる(C)]

メモ

起動中のプログラムの画面で、ポインターを画面の上端に合わせ、ポインターが手の形に変わったらそのまま下端までドラッグしても、プログラムを終了できます。

エクスプローラーの表示

■ スタート画面で

以下の手順を実行します。
① 画面の何もないところを右クリックする。
② ツールバーで[すべてのアプリ] をクリックする。
③ Windowsシステムツールの下にあるエクスプローラーアイコンをクリックする。

■ デスクトップ画面で

タスクバーのエクスプローラーアイコンをクリックします。



メモ

ショートカットキーによるエクスプローラー表示
[Windows]+[E]を押すと、エクスプローラーを表示することができます。

すべてのプログラムの表示

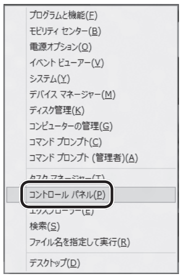
スタート画面で、以下の手順を実行します。
① 画面の何もないところを右クリックする。
② ツールバーで[すべてのアプリ] をクリックする。

コントロールパネルの表示

スタート画面で、以下の手順を実行します。
① 画面の何もないところを右クリックする。
② ツールバーで[すべてのアプリ] をクリックする。
③ Windowsシステムツールの下にあるコントロールパネルアイコンをクリックする。

メモ

- ショートカットによるコントロールパネルの表示
  [Windows]+[X]を押し、表示されるメニューで[コントロールパネル（P）]をクリックします。



- デスクトップ画面でチャームを表示し、[設定] - [コントロールパネル]をクリックするとコントロールパネルが表示されます。

音量の調節

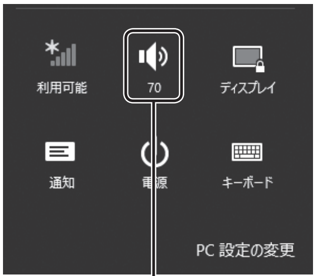
スピーカーの音量を調節する

■ スタート画面から

1 ポインターを画面右上隅に合わせる。
チャームが表示されます。

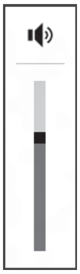
2 ⚙（設定）をクリックする。

3 音量ボタンをクリックする。



音量ボタン

4 スライドバーで音量を調節する。



■ デスクトップ画面から

1 タスクバーの🔊をクリックする。



2 ▭をスライドして、音量を調節する。



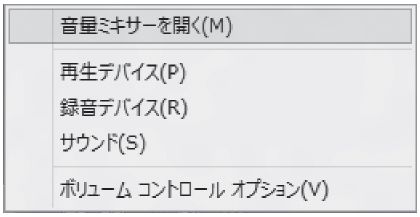
メモ

デスクトップ画面でも、スタート画面と同じようにチャームを表示して音量を調節できます。

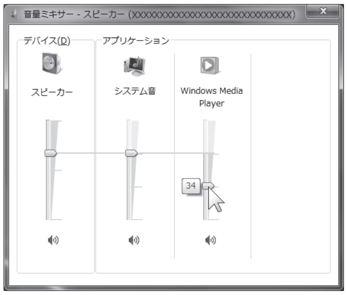
アプリケーションごとの音量を調節する

Windows Media Playerなどの起動中に音量を調節できます。
デスクトップ画面で、以下の手順を実行します。

1 タスクバーの🔊を右クリックして、［音量ミキサーを開く］をクリックする。



2 ▭をスライドして、音量を調節する。



（画面は、Windows Media Playerを起動中の例です。）

省電力の設定

「パソコンを家庭で使う」、「パソコンを持ち歩く」などの用途に合わせて省電力の方法を変えることができます。

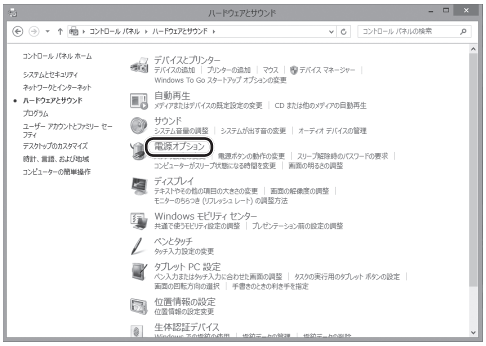
1 **コントロールパネルを開く。**

➡「コントロールパネルの表示」(22 ページ)

2 **[ハードウェアとサウンド] をクリックする。**



3 **[電源オプション] をクリックする。**



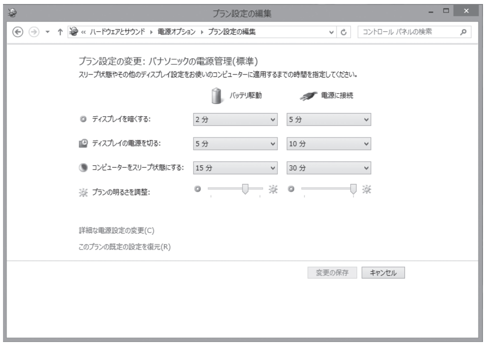
4 **設定したい電源プランをクリックする。**

[追加プランの表示] をクリックすると、他の電源プランが表示されます。



メ モ

- お好みに応じて電源プランの設定を変更できます。
  [プラン設定の変更] をクリックすると、[ディスプレイを暗くする]、[ディスプレイの電源を切る]、[コンピューターをスリープ状態にする] までの時間を、[バッテリ駆動] と[電源に接続] のそれぞれで変更できます。



- 本機には、パナソニック独自の省電力機能が用意されています。詳しくは『操作マニュアル』をご覧ください。

ユーザーアカウントの設定

1台のパソコンを複数のユーザーで使うために新しいユーザーアカウントを作成したり、ユーザー名やパスワードを変更することができます。

新しいユーザーアカウントを作成する

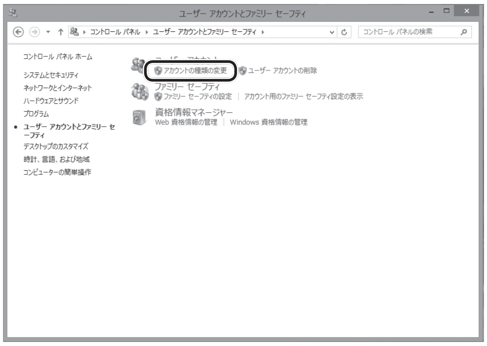
1 コントロールパネルを開く。

➡「コントロールパネルの表示」(22ページ)

2 [ユーザーアカウントとファミリーセーフティ]をクリックする。



3 [アカウントの種類の変更]をクリックする。



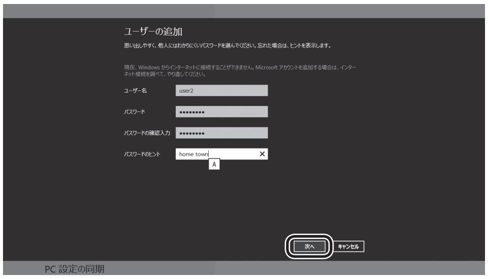
4 [PC設定で新しいユーザーを追加]をクリックする。



5 「その他のユーザー」の下の[ユーザーの追加]をクリックする。



6 「ユーザー名」、「パスワード」、「パスワードの確認入力」、「パスワードのヒント」に必要事項を入力する。



7 [次へ]をクリックする。

8 [完了]をクリックする。



9 ポインターを画面上端に合わせ、画面下端まで動かして「PC設定」を終了する。

10 デスクトップ画面に切り替えて、「アカウントの管理」画面を閉じる。

ユーザーを切り替える

Windows 8 では、パソコンの電源を入れ、ロック画面でパスワードを入力してパソコンを使い始めたユーザーのことを「サインインしているユーザー」と表現します。
複数のユーザーのアカウントを設定しているときは、最後にサインインしたユーザーがパソコンを操作できます。
別のユーザーがサインインするには、スタート画面から以下の手順を実行します。

1 スタート画面右上の、現在パソコンを操作中のユーザー名をクリックする。



2 新しくサインインするユーザーをクリックする。



3 このユーザーのパスワードを入力して [Enter] を押す。

■ サインアウトするには

パソコンの操作を終了するには、スタート画面から以下の手順を実行します。

1 スタート画面右上の、現在パソコンを操作中のユーザー名をクリックする。

2 [サインアウト] をクリックする。

メモ

- 複数のユーザーがサインインしている状態で、パソコンを操作するユーザーを切り替えるときも、上記の手順1を実行し、手順2で切り替えるユーザーをクリックします。
- プログラムによっては、複数のユーザーがサインインしている状態ではエラーなどの不具合が生じることがあります。このようなトラブルを避けるため、パソコンを操作する必要がなくなったユーザーはサインアウトすることをお薦めします。

画面のロック

使用中のパソコンから一時離れる、といった場合、他のユーザーにパソコンを操作されないように画面をロックすることができます。

■ ロックするには

[Windows]＋[L]を押します。
ロック画面（➡5ページ）に切り替わります。

■ ロックを解除するには

ロックを解除するには、以下の手順を実行します。

① 画面上をクリックするか [Enter] を押します。
パスワード入力画面に切り替わります。

② パスワードを入力して [Enter] を押します。
ロックする直前の画面に戻ります。

プログラムのインストール/アンインストール

Windows 7で動作するプログラムのインストールとアンインストール

CDやDVDから、Windows 7で動作するプログラムをインストールするには、以下の手順を実行します。

メモ

- Windows 7で動作するプログラムは、Windows 8 のデスクトップ画面上で動作します。
- Windows XP、Windows Vista用のプログラムは、Windows 7 でも動作することを確認してからインストールしてください。
- インストールを実行する前に、起動中のプログラムをすべて終了してください。
  ➡「プログラムの終了」(21ページ)
- CD/DVD ドライブ内蔵モデルではない場合は、別売りのCD/DVD ドライブをパソコンに接続します。

1 **スタート画面またはデスクトップ画面が表示されている状態で、プログラムのディスクをCD/DVD ドライブにセットする。**
次に行う操作を選ぶ画面が表示されます。



2 **[xxxxxxxの実行]をクリックする。**
(xxxxxxは、インストーラーの名称です。)

3 **画面表示に従ってインストールを続ける。**

■ インストールされたことを確認するには

すべてのプログラムを表示して、インストールしたプログラムが表示されることを確認します。
➡「すべてのプログラムの表示」(22ページ)

■ アンインストールするには

以下の手順を実行します。

1 **コントロールパネルを開く。**
➡「コントロールパネルの表示」(22ページ)

2 **[プログラムのアンインストール]をクリックする。**



3 **画面表示に従ってアンインストールする。**

ストアからのインストール

スタート画面の［ストア］タイルをクリックすると、Microsoftのストアにつながります。
ここから、Windows 8対応のプログラムをダウンロードし、インストールすることができます。

■ **アンインストールするには**

以下の手順を実行します。

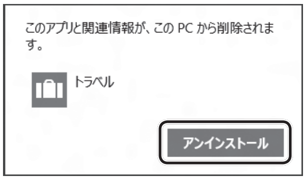
1 すべてのプログラムを表示する。

➡「すべてのプログラムの表示」（22ページ）

2 アンインストールするプログラムを右クリックする。

3 タスクバーで［アンインストール］をクリックする。

確認の画面が表示されます。



4 ［アンインストール］をクリックする。

メモ

お買い上げ時にインストールされているWindows 8用のプログラムも、同様の手順でアンインストールできます。

文字入力のしかた

文字入力でよく使う機能について説明します。
日本語入力システムなどをインストールしている場合は、入力モードの表示などが本書の説明と異なります。

A



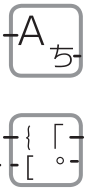
A　入力モード
入力する文字の種類が表示されます。クリックすると入力モードを変更できます。
[半角/全角 漢字]を押すと、半角英数入力モードとその他の入力モードが切り替わります。

表示	入力モード
あ	ひらがな
カ	全角カタカナ
A	全角英数
_ｶ	半角カタカナ
_A	半角英数

キー上の文字を入力するには（下図は一例です）

入力モードを「英数」にして
そのまま押す。（「A」または「a」を入力）
[Shift]を押しながら押す。
そのまま押す。

入力モードを「ひらがな」「カタカナ」にし、入力方法をかな入力にして
そのまま押す。（「ち」または「チ」を入力）
[Shift]を押しながら押す。
そのまま押す。



文字入力のしかた

文字入力でよく使うキー（用途は一例です）

キー	用途
Enter（エンターキー）	●文字を確定する。 ●改行する。
（スペースキー）	●カタカナや漢字に変換する。 ●空白を入れる。
Back space（バックスペースキー）	●カーソルの左側の文字を消す。 ●改行を取り消す。
Del または Del（デリートキー）	●カーソルの右側の文字を消す。 ●改行を取り消す。
⇧ Shift または ⇧ Shift（シフトキー）	他のキーと組み合わせて使う。 ●Shiftを押しながらアルファベットキーを押すと大文字で入力される。 ●Shiftを押しながら数字キーまたは記号キーを押すと、キーの上部に印字されている文字が入力される。
← → ↑ ↓	●カーソルを動かす。
半角/全角 漢字 または 半角/全角 漢字	●「半角英数」入力モードとその他のモードを切り替える。
Caps Lock 英数	●「英数」入力モードに切り替える。 ●Shiftを押しながらCaps Lock 英数を押した後にアルファベットキーを押すと、常に大文字で入力される。（キャップスロック状態といいます〈Aが点灯〉。この状態で小文字を入力するにはShiftを押しながらアルファベットキーを押してください。）

記号や特殊文字を入力する（下表は一例です）

～（チルダ、ニョロ）	「英数」入力モードでShiftを押しながら ~ へ を押す。
＿（アンダーバー、アンダースコア）	「英数」入力モードでShiftを押しながら ＼ ろ を押す。
＼（バックスラッシュ）	＼ ろ（文字フォントによっては「¥」と表示されます。）
欧文・学術・ギリシャ文字や、アッパーバー（￣）、々などの一般記号	「ひらがな」「カタカナ」入力モードで「きごう」または「キゴウ」と入力し、スペースキーを２回押して、表示される一覧の中から目的の記号を選ぶ。

いろいろな画面の各部の働き

スタート画面



A ユーザー名
サインインしたユーザーの名前と写真です。複数のユーザーがサインインしている場合、ここを右クリックして、ユーザーの切り替えができます。

B タイル
ひとつひとつが、パソコンにインストールされているプログラムを示します。
ただし、すべてのプログラムがタイルになっているわけではありません。
➡「プログラムをタイルにする」(8ページ)

C ［デスクトップ］のタイル
このタイルをクリックすると、デスクトップ画面に切り替わります。

D スクロールバー
ポインターを画面下端に合わせると表示されます。
左右の をクリックしたり、スクロールバーをドラッグして、表示画面を左右に移動します。

E ボタン
クリックするとスタート画面が縮小表示されます。
縮小表示のタイルからは、プログラムを起動することはできません。
元に戻すには、任意の場所を右クリックします。

チャーム

F 検索
クリックすると検索画面が表示されます。
［アプリ］、［設定］、［ファイル］など、検索の対象を選び、文字を入力して検索できます。

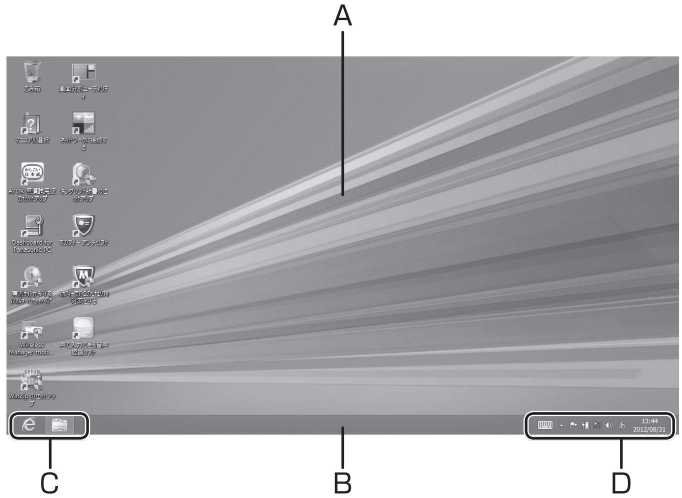
G 共有
写真やWebのページなど、人と共有したい情報をメールで送るなどの操作ができます。

H スタート
スタート画面に切り替えます。

I デバイス
使いたいデバイスにアクセスします。
例えば、フォトで写真を表示中にプリンターにアクセスして印刷する、といった操作が簡単に行えます。

J 設定
ネットワークへの接続、音量の調節、パソコンのシャットダウンや再起動などの操作ができます。
Windows 8対応のプログラムを実行中は、そのプログラムの設定ができます。

デスクトップ画面



A　**デスクトップ画面**
Windows 7対応のプログラムは、このデスクトップ画面で動作します。
スタート画面からWindows 7対応のプログラムを起動すると、自動的にデスクトップ画面に切り替わります。

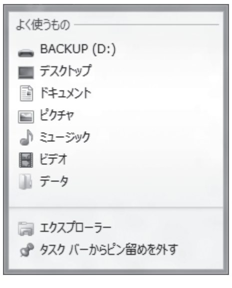
B　**タスクバー**
タスクバーボタン、通知領域が表示されます。

C　**タスクバーボタン**
それぞれがプログラムのアイコンです。アイコンをクリックするごとにプログラムのウィンドウを閉じたり開いたりできます。
お買い上げ時は、Internet Explorerとエクスプローラーのアイコンだけが表示されています。
右クリックすると、ジャンプリストが表示されます。

D　**通知領域**
時刻、スピーカーなど、さまざまな状態を通知します。

メモ

ジャンプリストには、最近使ったフォルダーやファイルなどが表示され、クリックして直接開くことができます。また、［タスクバーにピン留めする］をクリックすると、このアイコンが常にタスクバーボタンとして表示されるようになります。



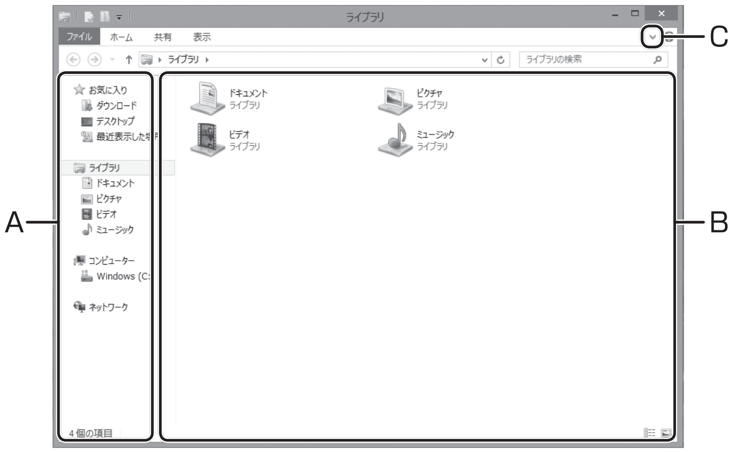
コントロールパネル



A 表示方法
設定項目の表示方法を、[カテゴリ]、[大きなアイコン]、[小さなアイコン] の中から選択します。

B 設定項目
クリックすると、それぞれの設定項目メニューが表示されます。

エクスプローラー

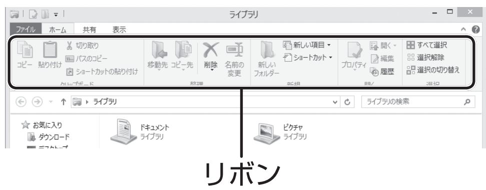


A ドライブ/フォルダー表示
パソコンのハードディスクおよび外部記憶装置の内容一覧です。
内容を見たい項目をクリックし、さらに左側の ▷ をクリックすることで、その下のレベルのフォルダーを見ることができます。

B ドライブ/フォルダー内容表示
ドライブ/フォルダー表示で選んだドライブやフォルダーの内容が表示されます。
ここに表示されるフォルダーをクリックすると、その内容に切り替わります。

C リボン表示 /非表示
クリックするとリボンが表示されます。もう一度クリックすると表示が消えます。

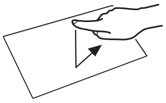
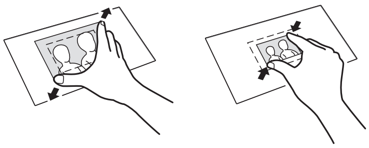
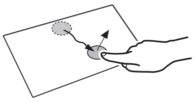
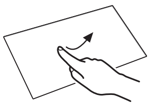
■ リボンを表示した場合



タッチパネルでの操作

＜タッチパネル内蔵モデルのみ＞

指での操作について

	タップ	1本の指で画面に1回触れます。
	ストレッチ / ピンチ	拡大、縮小したい画像や文書などに2本指で触れ、広げたり（ストレッチ）つまんだり（ピンチ）します。
	ドラッグ	移動したいファイルやアイコンなどに触れ、そのまま画面をなぞり移動先で指を画面から離します。
	スワイプ	タップし、指をずらします。
	フリック	タップし、すばやく指をずらします。

目的ごとの指での操作

ここでは、主にスタート画面での目的ごとの指での操作と、それに対応するタッチパッド（ホイールパッド）やマウスを使った操作をまとめます。

操作の目的（例）	指での操作	<参考>タッチパッド（ホイールパッド）やマウスで操作する場合
タイルでプログラムを起動	タップする	クリックする
可能なアクションのメニューを表示（デスクトップ画面で）	画面を長く押し続ける	右クリックする
スタート画面の左右スクロール	左右にドラッグする	スタート画面でポインターを下端に合わせ、表示されるスクロールバーをスライドする
スタート画面のタスクバーを表示	画面上端の外、または下端の外から画面内に向かってスワイプする	スタート画面で何もないところを右クリックする
タイルの移動	ドラッグする	ドラッグ＆ドロップする
チャームの表示	画面右側の外からスワイプする	ポインターを画面の右上隅または右下隅に合わせてから、画面の右端に沿って動かす
直前に起動したプログラムの表示	画面左側の外からスワイプする	ポインターを画面の左上隅に合わせる
起動中のプログラムの表示	画面左側の外からスワイプし、直前に起動したプログラムが表示されたら画面の左端に沿ってスワイプする	ポインターを画面の左上隅に合わせ、直前に起動したプログラムが表示されたら画面の左端に沿って動かす
スタートの縮小画面の表示	画面左下隅の外からスワイプする	ポインターを画面の左下隅に合わせる
プログラムの終了	画面の上端からスワイプし、そのまま画面の下端までドラッグする	ポインターを画面の上端に合わせ、ポインターが手の形に変わったらそのまま下端までドラッグする
ロックの解除	ロック画面の下端からスワイプする	ロック画面上でクリックする
タイルの選択	タイルを下に少しドラッグする	タイルを右クリックする
拡大	ストレッチ	－
縮小	ピンチ	－

タッチスクリーンキーボードの使い方

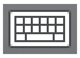
タッチスクリーンキーボードを表示する

■ スタート画面から

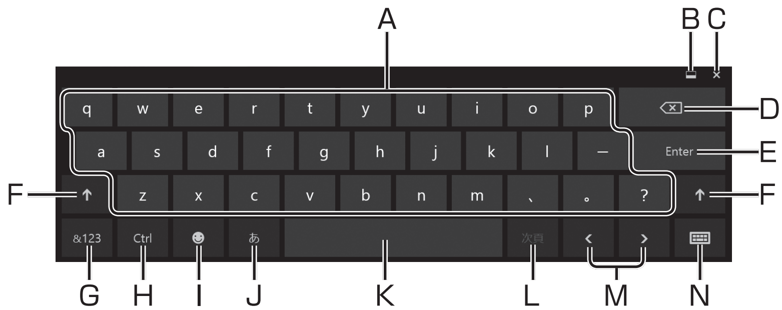
以下のように操作します。

1. **チャームを表示する。**
   ポインターを画面右上隅に合わせてから、画面の右端に沿って下に動かします。
2. **（設定）-** **（キーボード）をタップする。**
3. **[タッチキーボードと手書きパネル]をタップする。**

■ デスクトップ画面から

タスクバーの  をタップします。

タッチスクリーンキーボードの各部の働き



A 文字キー
通常のキーボードと同じ文字キーです。

B 最大化する（デスクトップ画面のみ）
タップすると、タッチスクリーンキーボードの幅が画面いっぱいに広がります。
もう一度タップすると元に戻ります。

C 閉じる（デスクトップ画面のみ）
タップすると、タッチスクリーンキーボードが終了します。

D 戻る
通常のキーボードのバックスペースキーと同じです。

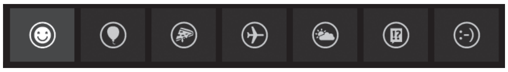
E Enter
通常のキーボードのエンターキーと同じです。

F シフト
このキーをタップしてから文字キーをタップすると、通常のキーボードでシフトキーを押しながら文字キーを押すのと同じ結果になります。

G 記号・数字
タップすると、記号･数字入力用のキーボードに変わります。
もう一度タップすると元に戻ります。

H Ctrl
このキーをタップしてから文字キーをタップすると、通常のキーボードでコントロールキーを押しながら文字キーを押すのと同じ結果になります。

I　**絵文字**
タップすると、絵文字入力用のキーボードに変わります。
一番下の７つのキーで、入力できる絵文字の種類を切り替えることができます。



J　**文字の種類**
タップするごとに[あ]と[A]に切り替わります。
[あ]のときはかな漢字変換ができます。
[A]のときはアルファベットが入力できます。

K　**スペース**
通常のキーボードのスペースキーと同じです。
かな漢字変換するときの変換キーとしても働きます。

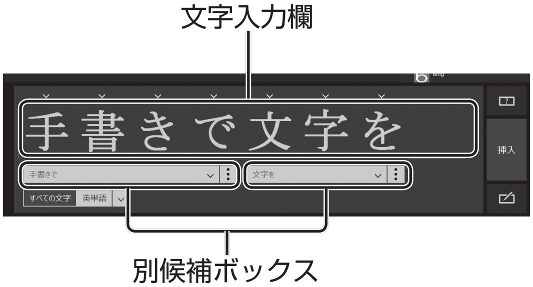
L　**次頁**
入力中のデータに次のページがある場合、タップすると次のページの文字の先頭に移動します。

M　**左右**
通常のキーボードの左キー、右キーと同じです。

N　**キーボード切り替え**
タップするとキーボード切り替えのメニューが表示されます。
をタップすると起動時のキーボードになります。
をタップすると左右に文字キー、中央に数字キーが配列されたキーボードになります。
をタップすると手書き入力モードになります。
をタップするとタッチスクリーンキーボードが終了します。

■ 手書きで入力するには

キーボード切り替えメニューでをタップして、手書き入力モードに切り替えます。



文字入力欄に指で文字を書いてください。認識された文字が表示されます。
文字の上のをタップすると、一文字ごとに別の候補に切り替えることができます。
文字の下の別候補ボックスをタップすると、ひとまとまりの文字グループに対して別の候補に切り替えることができます。
確定するときは[挿入]をタップします。

ショートカット一覧

Windows 8 を、キーボードとマウスで使うときに便利なショートカットを紹介します。

スタート画面からデスクトップ画面に切り替える	⊞ + D
スタート画面に切り替える	⊞
チャームと時計を表示する / 消す	⊞ + C
チャームの「検索」を表示し、アプリの検索をする	⊞ + Q
チャームの「検索」を表示し、設定の検索をする	⊞ + W
チャームの「検索」を表示し、ファイルの検索をする	⊞ + F
チャームの「共有」を表示する	⊞ + H
チャームの「デバイス」を表示する	⊞ + K
チャームの「設定」を表示する	⊞ + I
[すべてのアプリ] を表示する	何も選んでいない状態で ⊞ + Z
起動中のプログラムを切り替える	⊞ + Tab を繰り返し押して使用したいプログラムを選び、指を離す。 Alt + Tab を繰り返し押して使用したいプログラムを選び、指を離す。
エクスプローラーを表示する	⊞ + E
画面をロックする	⊞ + L
デスクトップ画面でウィンドウを最小化する	⊞ + M
「ファイル名を指定して実行」画面を表示する	⊞ + R
ショートカットメニューを表示する	⊞ + X

パナソニック株式会社　ITプロダクツビジネスユニット

〒570-0021　大阪府守口市八雲東町一丁目10番12号

SS0912-0
DFQX5797ZA

Printed in Japan